

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年8月9日(2007.8.9)

【公開番号】特開2006-244027(P2006-244027A)

【公開日】平成18年9月14日(2006.9.14)

【年通号数】公開・登録公報2006-036

【出願番号】特願2005-57448(P2005-57448)

【国際特許分類】

**G 0 6 F 3/12 (2006.01)**

**B 4 1 J 21/00 (2006.01)**

**H 0 4 N 1/393 (2006.01)**

**B 4 1 J 2/01 (2006.01)**

【F I】

G 0 6 F 3/12 H

B 4 1 J 21/00 Z

H 0 4 N 1/393

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月26日(2007.6.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像データを送信するホスト装置と、前記ホスト装置より受信した前記画像データに基づいてロール状の記録媒体の端部にまで記録する余白なし記録を行う記録装置と、を有するプリントシステムにおいて、

前記ホスト装置は、

前記記録媒体の幅を設定する設定手段と、

前記記録媒体の幅に基づいて画像データの縮尺を変更する変更手段と、

前記縮尺を変更した画像データを前記記録装置へ送信する送信手段と、を有し、

前記記録装置は、

前記ホスト装置にから送信される前記縮尺を変更した画像データを受信する受信手段と、

前記縮尺を変更した画像データに基づいて前記記録媒体に記録する記録手段と、を有することを特徴とするプリントシステム。

【請求項2】

前記変更手段により変更される前の画像データの縦横比と、前記記録手段により前記記録媒体に記録される画像の縦横比が異なることを特徴とする、請求項1に記載のプリントシステム。

【請求項3】

前記記録装置は前記記録媒体を切断する切断手段をさらに有し、

前記切断手段は、前記記録手段によって前記記録媒体に記録された画像に対して、前記変更手段によって変更される前の画像データの縦横比と異なるように、前記記録媒体を切断することを特徴とする請求項1または2に記載のプリントシステム。

【請求項4】

前記記録装置は前記記録媒体の幅を検出する検出手段をさらに有し、

前記設定手段は、前記検出手手段の検出結果に基づいて前記記録媒体の幅を設定することを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載のプリントシステム。

**【請求項5】**

前記変更手段は、前記縮尺を変更した画像データに基づいて前記記録手段が記録する前記記録媒体の長さを算出することを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載のプリントシステム。

**【請求項6】**

ロール状の記録媒体の端部にまで画像データに基づいて記録する余白なし記録を行う記録装置における記録方法であって、

前記記録媒体の幅を設定する設定ステップと、

前記記録媒体の幅に基づいて前記画像データの縮尺を変更する変更ステップと、

前記変更ステップにより縮尺を変更された画像データに基づいて前記記録媒体に記録する記録ステップと、

を有することを特徴とする記録方法。

**【請求項7】**

前記変更ステップにより変更される前の画像データの縦横比と、前記記録ステップにより前記記録媒体に記録される画像の縦横比が異なることを特徴とする請求項6に記載の記録方法。

**【請求項8】**

前記変更ステップは、前記縮尺を変更した画像データに基づいて前記記録ステップにおいて記録する前記記録媒体の長さを算出することを特徴とする請求項6または7に記載の記録方法。

**【請求項9】**

ロール状の記録媒体の端部にまで画像データに基づいて記録する余白なし記録を行う記録装置において、

前記記録媒体の幅を設定する設定手段と、

前記記録媒体の幅に基づいて前記画像データの縮尺を変更する変更手段と、

前記変更手段により縮尺を変更された画像データに基づいて前記記録媒体に記録する記録手段と、

を有することを特徴とする記録装置。

**【請求項10】**

ロール状の記録媒体の端部にまで画像データに基づいて記録する余白なし記録を行う記録装置に供給するデータを処理するデータ処理装置において、

前記記録媒体の幅を設定する設定手段と、

前記記録媒体の幅に基づいて前記画像データの縮尺を変更する変更手段と、

前記変更手段により縮尺を変更された画像データを前記記録装置に供給する供給手段と、

を有することを特徴とするデータ処理装置。

**【手続補正2】**

**【補正対象書類名】**明細書

**【補正対象項目名】**0020

**【補正方法】**変更

**【補正の内容】**

**【0020】**

本発明は、画像データを送信するホスト装置と、前記ホスト装置より受信した前記画像データに基づいてロール状の記録媒体の端部にまで記録する余白なし記録を行う記録装置と、を有するプリントシステムにおいて、前記ホスト装置は、前記記録媒体の幅を設定する設定手段と、前記記録媒体の幅に基づいて画像データの縮尺を変更する変更手段と、前記縮尺を変更した画像データを前記記録装置へ送信する送信手段と、を有し、前記記録装

置は、前記ホスト装置にから送信される前記縮尺を変更した画像データを受信する受信手段と、前記縮尺を変更した画像データに基づいて前記記録媒体に記録する記録手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

また、本発明は、ロール状の記録媒体の端部にまで画像データに基づいて記録する余白なし記録を行う記録装置における記録方法であって、前記記録媒体の幅を設定する設定ステップと、前記記録媒体の幅に基づいて前記画像データの縮尺を変更する変更ステップと、前記変更ステップにより縮尺を変更された画像データに基づいて前記記録媒体に記録する記録ステップと、を有することを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

さらに、本発明は、ロール状の記録媒体の端部にまで画像データに基づいて記録する余白なし記録を行う記録装置において、前記記録媒体の幅を設定する設定手段と、前記記録媒体の幅に基づいて前記画像データの縮尺を変更する変更手段と、前記変更手段により縮尺を変更された画像データに基づいて前記記録媒体に記録する記録手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

さらにまた、本発明は、ロール状の記録媒体の端部にまで画像データに基づいて記録する余白なし記録を行う記録装置に供給するデータを処理するデータ処理装置において、前記記録媒体の幅を設定する設定手段と、前記記録媒体の幅に基づいて前記画像データの縮尺を変更する変更手段と、前記変更手段により縮尺を変更された画像データを前記記録装置に供給する供給手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】削除

【補正の内容】